



平戸市 議会だより

CONTENTS

vol.84

令和6年(2024年)
5月1日発行



- 2... 今議会ここに注目!
- 6... 総務厚生委員会レポート
- 8... 産業建設文教委員会レポート
- 10... 審議された案件と結果
- 12... 一般質問
- 15... 市議会からのお知らせ



中野じげもんまつりでの餅まき

とかいせん

No.84 2024.5.1 平戸市議会だより

編集・発行:平戸市議会広報特別委員会 平戸市岩の上町1508-3

TEL22-9170

FAX22-3427

E-mail: gikakar@city.hirado.lg.jp



このコーナーでは、平戸市で活躍する人や団体にスポットをあて、紹介していきます。2024 HIRADO



もとやま みつぐ

本山 貢 さん(49歳)

【坊方町(中野地区まちづくり運営協議会事務局長/神職)】



平戸生まれの東アジアの英雄「鄭成功」。市内でもとりわけ、生誕の地川内町では、生誕400周年を祝う横断幕やのぼりが多く掲げられ、関連行事の開催を契機とした地域活性化と誘客への期待が高まっている。

桜の花が咲き誇る4月初旬、川内町を管轄する「中野地区まちづくり運営協議会」事務局長の本山 貢さんに、お話を伺うことができた。

神職を務める家庭に生まれ育った本山さんは、高校を卒業後、東京の國學院大學に進学。ここで神道を学び、24歳の頃に帰郷した。現在は、白山比賣神社の宮司として奉職する傍ら、前述した中野地区まちづくり運営協議会に事務局長として勤めている。



長男が神職を継ぐため、本人も学んだ大学に進学したと嬉しそうに話す姿から、父としての一面も垣間見える。

まち協が地域活性化の一翼を担う

中野地区まちづくり運営協議会は、鄭成功生誕の地のまち協として、生誕400周年記念関連行事に参画し、その企画にも携わっている。

また、地域の課題解決に向けたさまざまな事業を展開しているほか、最近では「安満岳でのカスミサンショウウオ(※1)保護活動」や「コックスの甘藷畑(※2)の保全と活用」といった独自の地域資源を活かした取り組みにも力を入れているといい、その活動内容は実に幅広い。

「鄭成功生誕400周年を迎える今年に入ってから、かなり忙しくなった」と話す一方、生き生きとした表情で業務にあたる様子が印象的だった本山さん。

取材の最後に「まち協の活動が地域活性化の役に立てば」と話してくれた。これが、まち協の事務局長として働く上での基本理念であり、地域住民の一人としてまち協に求めるものなのだろう。

この熱意が実を結び、鄭成功生誕400周年記念事業の成功と地域活性化につながることを願ってやまない。

※1 カスミサンショウウオ
九州北部から西部に分布し、環境省レッドリストの絶滅危惧Ⅱ類に指定されているサンショウウオ科の日本固有種。本市では安満岳中腹の池周辺で見られる。



※2 コックスの甘藷畑
平戸英国商館長として平戸に在任していたリチャード・コックスが借地に作った菜園(川内町)ここで甘藷を日本で初めて栽培したとの記録が残る。



広報特別委員会

委員長	針尾 直美
副委員長	松口 茂生
委員	綾香 良浩
委員	池田 稔巳
委員	山内 貴史

田植えや新緑の美しい風景が広がり、春から初夏への移り変わりを感ずる季節となりました。トラクターや田植機の響く音も心地よいものです。

さて、現在、日本国内の世界遺産登録は25件。そのうちのひとつが平戸市にある「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」の構成遺産である安満岳です。

また、今年は東アジアの英雄・鄭成功の生誕地である平戸市は、「鄭成功生誕400周年」を迎えます。時代を越えても変わらない平戸市の宝や歴史を変わりゆく時代へ引き継ぐため、これまで先人たちが地域の方々が尽力されてきたことに対し、改めて感謝と敬意を表します。

歴史といえは「春のつららの」で始まる滝廉太郎の歌曲の中でも有名な「花」。これは現在放送中の大河ドラマの主人公、紫式部が源氏物語で詠んだ和歌が元になっているそうです。春から初夏へ。山々は一段と鮮やかな新緑の季節を迎えるこの季節に平戸市の歴史や山々を巡ってみませんか。

(綾香 良浩)

編集後記

平戸市議会 検索 市議会の詳しい情報は、平戸市議会のホームページをご覧ください。

